

事業の位置づけ

一般会計

政策	08	分野横断的なまちづくりと市政運営	事務事業コード	81-0101	実施計画
施策	01	開かれた市政の推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	01	行政情報の提供	担当	企画部 広報広聴課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	市民	手段(事務事業の内容、やり方、手順)	市政と市民をつなぐ情報誌として「広報おわりあさひ」を毎月1日、15日に発行し、全世帯に配布している(ホームページにも掲載)。 仕様(A4版、2ツ折り) ・1日号:2色刷り。記事量によりページ数変動(16~28ページ)市からのお知らせや情報量の多い記事を中心に掲載 ・15日号:オールカラー。原則16ページ見やすく楽しい誌面となるよう、写真やイラストを多く掲載 作成方法:記事の編集、写真等の提供、校正を市で行い、レイアウト、デザイン、印刷製本、仕分け、納品は印刷業者で行う。 配布方法:広報誌等配達員、シルバー人材センターによる全戸配布 令和3年度に、10~40代の若年層にも関心を持ってもらえるようリニューアルを実施 令和3年6月15日号から、尾張旭市の魅力を紹介する新コーナーあさびー情報局を開始
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	・広報誌等が市内各世帯に遅滞なく配布され、市民に読まれている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績	
活動指標	A 「広報誌」発行・配布部数(3月15日号実数)	部	35,820	36,175	36,400	36,480	
	B						
成果指標	C 「広報誌」で市政情報を知る人の割合	%	-	92.5	94	-	
	D 広報配布に関する苦情件数	件	92	66	50	51	
事業費 計			44,564	42,502	44,951	42,151	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	44,564	42,502	44,951	42,151

R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調 【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む) 【成果向上余地】 余地が中程度	(状況)成果指標Cについては、まちづくりアンケート未実施のため実績なし。 成果指標Dについては、R3実績値と比較すると22.7パーセント減少した。 (原因)成果指標Dについては、配達員への指導の徹底により前年度に比べ苦情件数が減少した。
--------	--	--

R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 市PR行政情報提供事業

[761]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	08	分野横断的なまちづくりと市政運営	事務事業コード	81-0102	実施計画
施策	01	開かれた市政の推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	01	行政情報の提供	担当	企画部 広報広聴課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	市民 市外の人	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	様々なツールを活用した情報発信や、市のイメージキャラクター「あさびー」を活用し、市の現状や魅力が提供され、市外の人には本市を知ってもらい、市民には市への愛着が生まれている。	行政情報番組「あさチャン」の放送 グリーンシティケーブルテレビで市政情報や旬な話題を発信。子育て世代も意識して制作。市ホームページ、動画配信サイトYouTubeでも同番組を配信 ・放送回数：1日6回、10分番組。内容を月2回更新 ・GCTV加入戸数・加入率：市内36,493戸のうち14,310戸が接続 (接続率39.2%、R4.4月1日現在) ・令和4年10月にリニューアル 情報発信拠点「尾張旭まち案内」の活用 グリーンシティビル1階に開設した尾張旭まち案内で各種市政情報を発信 ・ポスター、チラシ、デジタルサイネージで発信 市の現状や魅力などを紹介する冊子の作成・配布 ・ポケット情報おわりあさびー(市勢や財政、統計データを掲載) ・尾張旭市ガイド(市の概要や公共施設を掲載) 市イメージキャラクターあさびーによる市のPR ・LINE、Facebook、Twitterでの情報発信 ・オリジナルグッズの作成、配布、販売 ・着ぐるみ・オリジナルのぼり旗の活用・貸し出し 新聞広告を活用した市のPR

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績	
活動指標	A PRグッズ(印刷物含む)の作成数	個	19,300	10,000	8,000	8,000	
	B						
成果指標	C PRグッズ(印刷物含む)の配布数	個	3,570	6,171	7,000	13,346	
	D 各種イベントなどへのあさびー着ぐるみ登場回数	回	9	14	15	10	
事業費 計			7,222	5,754	8,204	7,952	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		639	199	300	313
		オ 一般		6,583	5,555	7,904	7,639

## R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調 【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が大きい	(状況) R3実績とR4実績を比較すると、成果指標Cについては116.3%向上しているが、成果指標Dについては28.6%低下している。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の感染対策の徹底を実施し、イベントや視察など、PRグッズを配布する機会が増加した。しかしながら、あさびー着ぐるみについては、間接接触での感染を防止するため、職員以外への貸し出しを取りやめていた。
--------	--	---

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# ホームページ運用事業

[777]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	08	分野横断的なまちづくりと市政運営	事務事業コード	81-0104	実施計画	
施策	01	開かれた市政の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	行政情報の提供	担当	企画部 広報広聴課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	インターネットを利用できる市民等	尾張旭市公式ホームページ運営要綱に基づき、職員自ら作成管理することを原則として、アクセシビリティに配慮された、魅力あるホームページ作りができるように支援やマネジメントを行う。 <広報広聴課が行う業務> ・デザイナーの選任 ・CMS、アクセシビリティ等に関する研修
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	CMS(コンテンツマネジメントシステム): ホームページを構成するテキストや画像、レイアウト情報などを一元的に保存・管理し、サイトの構築・編集をするソフトウェア ・大規模災害時における専用サイトの立ち上げ ・ホームページ全体のページ数や記載方法の管理 ・「みつかる つたわる ユースフル」をリニューアルの合言葉として、持続可能なシステムとなるよう令和5年3月にホームページリニューアルを実施
	・市のホームページを通じて、即時性のある情報が提供できている。 ・市民が市のホームページから必要な行政情報を取得できている。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績	
活動指標	A ホームページ更新ページ数	件	1,464	2,579	2,600	3,540	
	B ホームページ作成等に関する周知回数	回	3	8	5	13	
	成果指標	C 市民の尾張旭市HP年間アクセス件数	件	1,689,150	3,726,036	1,500,000	1,505,327
		D ホームページのトラブル件数	件	0	1	0	0
事業費 計			2,276	3,309	3,842	21,872	
財源内訳		ア 国				9,180	
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般		2,276	3,309	3,842	12,692

## R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	状況 成果指標Cについて、R2実績とR3実績を比較すると2,036,886ポイント低下した。 原因 新型コロナウイルス感染症の感染状況が落ち着いたことからアクセス件数が低下したことが要因の一つと思われる。
	【成果指標の状況】 低下 【成果向上余地】 余地が中程度	

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	ユニバーサルメニューを活用したホームページ作成を職員に周知するとともに、ホームページのリニューアルを検討します。		
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
令和5年3月1日にホームページをリニューアルし、適切な運用が行えるよう各課の作成者、承認者を対象とした操作研修会を実施した。			

# 広報広聴課庶務事務

[922]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	08	分野横断的なまちづくりと市政運営	事務事業コード	81-0105	実施計画	
施策	01	開かれた市政の推進	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	01	行政情報の提供	担当	企画部 広報広聴課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	広報広聴課職員	課の庶務(文書・メールの收受、各種届出簿、庁内外報告文書、会計事務等)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	課の庶務的な事務が適正に遂行されている。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
指標・事業費	活動指標 A					
	活動指標 B					
	成果指標 C					
	成果指標 D					
事業費 計			301	334	441	363
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	301	334	441

## R04年度実績の評価

成果実績評価	<b>【活動指標の状況】</b> 未設定 <b>【成果指標の状況】</b> 未設定 <b>【成果向上余地】</b> 未設定	
--------	--	--

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 対話の行政推進事業

[765]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	08	分野横断的なまちづくりと市政運営	事務事業コード	81-0201	実施計画	
施策	01	開かれた市政の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	02	広聴機会の充実	担当	企画部 広報広聴課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	市民 市内事業所	手段(事務事業の内容、やり方、手順)	<ul style="list-style-type: none"> <li>多世代の声を聴取し、バランスよく市政運営に反映させることで、市民の市政への参画を図る。</li> <li>「受動形」と「能動形」の「対話の行政」をバランスよく展開し、より効率的な広聴業務を推進する。</li> </ul> 受動形：市ホームページ(メールフォーム)、意見箱 能動形：市長の現場訪問、市長を囲む子ども会議
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)			
	市民からの意見について、迅速に回答するとともに、良い提案を市政に取り入れる。また、能動的に市民から直接意見を伺う機会が増加する。			

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A メール等による対話数(意見に対する回答数)	件	91	105	100	89
	B 市長の現場訪問・市長を囲む子ども会議の開催日数	件	13	22	20	24
成果指標	C					
	D					
事業費 計						
財源内訳		ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般				

## R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】	
	順調	
	【成果指標の状況】	
	未設定	
【成果向上余地】		
		未設定

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	新しい生活様式を踏まえた現場訪問及び子ども会議を実施します。		
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
新しい生活様式を踏まえ、現場訪問及び子ども会議を実施			

事業の位置づけ

一般会計

政策	08	分野横断的なまちづくりと市政運営	事務事業コード	81-0301	実施計画	
施策	01	開かれた市政の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	03	情報公開と個人情報保護	担当	総務部 総務課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

・市が保有する情報  
・市が保有する情報を知りたい人及び団体  
・自分の個人情報が市の保有する情報に記録されている人

・開示をした個人情報について、訂正又は利用停止請求があった場合に必要の調査を行い、調査結果に基づき訂正又は利用停止を行う。  
・不開示、不訂正又は不利用停止決定に関する審査請求を受け付け、担当課において再検討し、請求に応じないこととした場合は情報公開・個人情報保護審査会に諮問することになるため、審査会開催のための事務を行う。  
・個人情報の開示請求者が自己に関する情報を市の実施機関にどう利用されているかを的確に認識するため、個人情報ファイル簿を管理する。  
・マイナンバー法に対応するため、特定個人情報保護評価の見直しを実施する。  
・特定個人情報の管理に関する規程に基づき、必要な安全管理措置を講ずる。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績	
活動指標	A 情報公開請求対応件数	件	72	45	50	47	
	B 個人情報開示請求対応件数	件	23	6	10	5	
	成果指標	C 情報公開請求に対し、全部公開又は部分公開した件数	件	67	43	45	43
		D 個人情報開示請求に対し、全部公開又は部分開示した件数	件	10	4	5	3
事業費 計			416	377	369	192	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		51	18	2	28
		オ 一般		365	359	367	164

R04年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況)「情報公開請求に対し、全部公開又は部分公開した件数」は、昨年度実績と比べ変化がありません。また、「個人情報開示請求に対し、全部公開又は部分公開した件数」は、昨年度実績と比べ25.0%低下と数値が低下しています。 (理由)個人情報開示請求について、全体的な申請件数が減少していることが原因と考えられます。</p>
--------	---	--

R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

事業の位置づけ

一般会計

政策	08	分野横断的なまちづくりと市政運営	事務事業コード	81-0302	実施計画
施策	01	開かれた市政の推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	03	情報公開と個人情報保護	担当	総務部 総務課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 附属機関等(附属機関、懇談会等)</li> <li>・ 行政委員会(選挙管理委員会、公平委員会、固定資産評価審査委員会、農業委員会、教育委員会)</li> <li>・ 市負担金交付団体</li> <li>・ 市民</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 附属機関等の所管課から次の場合に「附属機関等の基本的取扱いに関する要綱」に定める協議を受け、適正であるかを判断する。 附属機関を新たに設置するとき。 懇談会等を新たに開催するとき。 附属機関等について整理又は統合するとき。</li> <li>・ 市民や学識経験者などが委員になっている会議は原則公開とし、下記の事務を行う。 個人のプライバシーを取り扱う会議などは非公開 (「附属機関の会議の公開に関する基準」により判断) &lt;事前周知&gt; 附属機関等の会議の日程を会議開催10日前までにホームページに掲載する。 &lt;会議の傍聴&gt; 会議の所管課が実施 &lt;会議結果の公表&gt; ・ 各課が作成した会議録を市ホームページに掲載する。</li> </ul>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績	
活動指標	A 会議開催回数	回	175	174	230	203	
	B						
	C 公開した会議の回数	回	68	68	120	97	
	D 傍聴者数	人	45	45	100	89	
成果指標・事業費	事業費 計						
	財源内訳	ア 国	千円				
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般					

R04年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 非常に順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況)「公開した会議の回数」は42.6%向上し、「傍聴者数」は97.8%向上しました。 (理由) 新型コロナウイルス感染症の影響が減少し、会議回数や傍聴者数がコロナ禍前に戻ってきているものと考えられます。</p>
--------	--	--

R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	コロナ禍での会議公開の手段について整理します。		
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	

コロナ禍のみに関わらず、行政のDX化等も視野に入れ、情報公開の観点に留意し、会議開催や公開の手段について整理した。

# 入札方式改革事務

[768]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	08	分野横断的なまちづくりと市政運営	事務事業コード	81-0304	実施計画
施策	01	開かれた市政の推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	03	情報公開と個人情報保護	担当	総務部 総務課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	尾張旭市が発注する工事、コンサルタント業務、物品購入及び役務の提供等の入札(全庁)	<p>&lt;入札の執行&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事：130万円超、物品の購入：80万円超、役務の提供等：50万円超(物件の借入れは40万円超)については、原則、事後確認型制限付き一般競争入札とする。</li> <li>・コンサルタント業務：50万円超及び業務の特性により一般競争入札とすることが馴染まないものは指名競争入札を実施する。</li> <li>・価格だけでなく品質においても総合的に優れた内容の契約がされることを目的に特殊な工事や大規模な工事においては、企業の技術力や社会的取組なども評価する総合評価落札方式での入札を実施する。</li> </ul> <p>&lt;公契約条例の運用&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入札談合等に関するコンプライアンス研修を開催し職員の意識の啓発を図る。</li> <li>・平成30年4月施行の公契約条例について、条例の目的や基本方針について周知を図り、適切な運用に取り組む。</li> </ul> <p>&lt;入札方式の改革&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入札方式改善検討委員会を開催し、新たな入札方式の導入検討を行う。</li> <li>・競争性・透明性の高い新たな入札方式の調査・研究を行う。</li> </ul>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	透明性・公平性が確保され、競争性の高い入札が執行されている。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 制限付き一般競争入札による件数	件	293	295	280	307
	B 入札方式改善検討委員会開催数	回	1	1	1	1
成果指標	C 工事、物品購入及び役務の提供等の入札全体における制限付き一般競争入札割合	%	93.9	96.4	95	96.2
	D 工事、物品購入及び役務の提供等の平均落札率(落札金額/予定価格)	%	86.1	87.1	85	87.2
事業費 計			22	22	22	22
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	22	22	22

## R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	<p>(状況) 制限付き一般競争入札割合及び平均落札率について令和3年度とほぼ横ばいである。</p> <p>(理由) 年度により多少の増減はあるが、工事、物品の購入、役務の提供等については、原則制限付き一般競争入札としているため、例年ほぼ横ばいの数値で推移している。</p>
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-



# 市民定住志向向上事業

[1244]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	08	分野横断的なまちづくりと市政運営	事務事業コード	81-0401	実施計画	
施策	01	開かれた市政の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	04	市の魅力の発信	担当	企画部 企画課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民 市外の人	<シティプロモーション> ・近隣大学と連携し本市の魅力を発信する広告の企画制作 ・シティプロモーション方策の検討
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<移住支援事業補助金> ・東京一極集中の是正や、地方の担い手不足に対応するため、東京23区から尾張旭市へ移住し、愛知県の「就業マッチングサイト」に掲載された市内企業に就業した人に対し、引っ越し等に係る経済的な負担を軽減するため、国・県と連携し移住支援補助金を交付する。 ・補助金の額は、単身者の場合は60万円、世帯の場合は100万円
	尾張旭市を、住んでみたいまち、住み続けたいまちと思い、定住するまちとして選んでいる。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 市の魅力を発信する情報手段数	項目	9	9	9	9
	B					
成果指標	C 人口	人	83,797	84,135	83,800	83,904
	D 尾張旭市に住み続けたいと思う市民の割合	%	-	75.1	85	-
事業費 計			275		1,000	
財源内訳		ア 国	千円			
		イ 県				750
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般		275		250

## R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 成果指標C「人口」については、R3実績とR4実績を比較すると231人減少している。成果指標D「尾張旭市に住み続けたいと思う市民の割合」は、アンケート未実施のため比較不可。 (原因) 成果指標Cについては、本市の月間人口世帯数増減内訳をみると出生数よりも死亡数が多く、転入よりも転出のほうが多かったため。 成果指標Dについて、アンケート未実施のため比較不可。
	【成果指標の状況】 低下 【成果向上余地】 余地が中程度	

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	全庁を挙げて定住促進やシティプロモーションに取り組むことができるよう、方向性を周知します。		
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	×
方向性をまとめ、周知することができなかった。			

# 顕彰事務

[770]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	08	分野横断的なまちづくりと市政運営	事務事業コード	81-0901	実施計画	
施策	01	開かれた市政の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	企画部 秘書課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	市民 在勤者 各種団体	手段(事務事業の内容、やり方、手順)	<p>【市政功労者表彰式】 市政功労者表彰式(市制施行記念日)を開催し、本市の発展に貢献したものをはじめ、すべての市民の模範となる個人・団体の功労、功績に対し表彰、感謝状・記念品の贈呈を行う。 感謝状の一部は、随時(寄附などに対して)行う。</p> <p>&lt;事務&gt; 候補者の選定について各課へ照会 各課回答 表彰審査委員会(副市長・部長級)で審査 市長へ報告 市長が受賞者(個人・団体)を決定</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	市民の功績が顕彰されている。	<p>【叙位・叙勲及び褒章事務】 ・春秋叙勲 永年本市地方自治の育成発展に貢献し、特に功績顕著な者を候補者として推薦書類を作成し、県に提出する。本市からの推薦で受章された場合は祝電等を贈る。 ・特旨叙位、特別叙勲 永年本市地方自治の育成発展に貢献し、特に功績顕著な者が死亡した場合に必要な書類を作成し、県に提出する。</p> <p>【市民栄誉賞】 市民から郷土の誇りとして敬愛され、社会に明るい希望を与えることに特に顕著な貢献があったものに対し、随時で表彰状・記念品の贈呈を行う。</p>	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 表彰式開催数	回	1	1	1	1
	B					
成果指標	C 表彰者・感謝状贈呈者数(個人)	人	225	99	120	136
	D 表彰者・感謝状贈呈者数(団体)	団体	192	12	2	9
事業費 計			2,320	668	796	727
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	2,320	668	796

## R04年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む)</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況) 表彰者・感謝状贈呈者数(個人)、表彰者・感謝状贈呈者数(団体)ともに、R4年度計画値を上回っている。 (原因) 民生委員児童委員の改選時期であったことから、対象者が一時的に増加したため。(次回改選はR7)</p>
--------	---	--

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-